

## 学修用ノートパソコンの準備のお願い

茨城大学では、デジタルコンテンツやオンデマンド教材を活用した教育を推進しており、各授業の特性に応じてオンライン手法を積極的に取り入れています。また、授業の履修登録を始め、授業外の学修(レポート作成など)・各種連絡(電子メール)など様々な場面で日常的にパソコンを使用します。対面・オンラインを問わず講義などを支障なく受講するために、各自で学修用ノートパソコンを必ずご用意いただきますようお願いいたします。

### 《学修用ノートパソコンについて》

パソコンのメーカー・機種・購入先等は指定しませんが、在学中の活動に支障がないよう、以下に示す一定の性能を持つパソコンをご準備ください。

なお、入学後のオリエンテーションにおいて早速使用しますので、それまでにパソコンのセットアップを完了してください。通販で新規購入される場合には納期にご注意ください。

#### 1. 推奨仕様

	推奨仕様	備考
本体	ハードウェアキーボードを備える ノート型パソコン	
OS	Windows 11	ChromeOSは不可
CPU	Intel Core i5相当以上、または AMD Ryzen 5相当以上	Atom、Celeronは不可
メモリ	16GB以上	最低8GB
ストレージ	SSD 256GB以上	
無線LAN	Wi-Fi接続機能	
バッテリー駆動時間	カタログ値で8時間以上	最低5時間
カメラ	内蔵	外付けでも可
外部映像出力機能	HDMI端子	HDMIアダプター接続でも可 (必要となったときにご用意ください)

- 教室や図書館等でオンライン受講する場合に備えて、マイクとイヤホンが一体となったヘッドセット(有線接続推奨)をご用意ください。
- 推奨仕様ですので、例えば現在所有しているパソコンがこの仕様を完全には満たしていても、慌てて購入し直す必要はありません。しかし、授業等で使用するソフトウェアが動作しないなど、在学期間中の受講に支障がでる恐れがあります。状況を見て、後日の買い替えをご検討ください。
- 推奨仕様から大きく逸脱する場合には、問い合わせ対応をお断りすることがあります。

#### 2. ソフトウェア

- マイクロソフト社 Office製品(Word、Excel、PowerPoint等)は大学で契約しており入学後にパソコンにインストールできますので、準備したパソコンに付いていなくても問題ありません。(Office製品付きのパソコンを購入しても問題ありません。)
- セキュリティ対策ソフトの指定は特にありません。Windows OSに標準搭載されているWindows Defenderでも問題ありませんし、パソコンについてくるセキュリティソフトを利用しても構いません。

## 【学部・学科等ごとの推奨仕様に関する補足・注意事項】

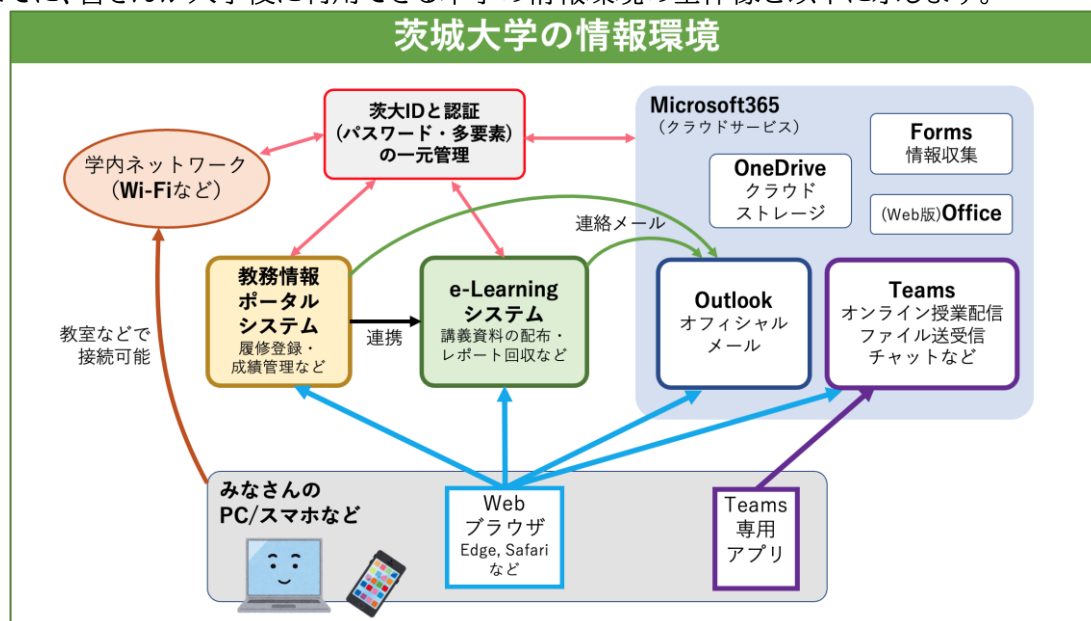
現代社会学科には、Windowsのみ対応のアプリケーションソフトを利用する授業や、動画編集などで高性能のパソコンを使用する授業が一部あります。

## 《自宅の通信環境の整備のお願い》

感染症のまん延や台風等の自然災害の影響により、対面授業からオンライン授業に変更になる可能性があります。自宅でのオンライン受講に備え、通信量を気にしないで使えるよう自宅のネットワーク環境(光回線等)の整備をお願いいたします。

## 《茨城大学が提供する情報環境について》

参考までに、皆さんが入学後に利用できる本学の情報環境の全体像を以下に示します。



- 個人のパソコンから教務情報ポータルシステムやe-Learningシステムなどに日常的にアクセスすることになります。これらの情報システムにアクセスする時には茨大IDが必要になります。茨大IDは入学後にお知らせします。
- セキュリティを高めるために、パスワードだけでなく個人所有のスマートフォンに紐づける多要素認証を導入しています。多要素認証の設定方法は入学後にご案内します。
- 自宅の回線整備が遅れる場合にはキャンパス内で本学ネットワークを利用ください。

## パソコン利用等に関する相談窓口

パソコンの設定や利用、情報セキュリティについてお困りのことがあれば、各キャンパスの情報戦略機構デジタルサポート窓口にご相談ください。

- ・水戸キャンパス 図書館本館2階
- ・日立キャンパス E5棟1階
- ・阿見キャンパス 図書館農学部分館1階

## 【問い合わせ先】

茨城大学 学務部学務企画課、情報戦略機構  
byod@ml.ibaraki.ac.jp

## 【学部・学科等ごとの推奨仕様に関する問い合わせ先】

茨城大学学部等支援部水戸地区事務課人文社会科学部学務グループ  
hum-gakumu@ml.ibaraki.ac.jp